



常識を超える発想と技術で世界を驚かせよう！

校長 木村 巳典

夏休みは、例年に比べて猛暑や天候不順により、子どもたちの体調管理も大変だったことと思います。長年、教員として夏休みを過ごしておりますが、「暑さを理由とした水泳指導実施の判断」をしたのは初めての経験でした。今日から、2学期。子どもたちの元気な声が学校に戻ってきます。夏休み後半のすまいるスクールや水泳指導に通ってくる子どもたちの様子をみていますと、一回り大きくなったように思うことが多くありました。夏休みに多くの体験を積み、充実したときを過ごしてきたことがわかります。保護者の皆様、地域の皆様には感謝申し上げます。

始業式で、まず私が話したことは、こうして2学期を迎えることができるのは、当たり前ではないということです。この夏休みは全国各地で災害や事故が起きました。今もお苦ししい生活を強いられている方々がいること、こうして元気なみなさんと2学期を迎えられるのは、実は、とても感謝すべきことだと話しました。そして、今日のこの日を大切にしたいと伝えました。

改めて、子どもたちの健康や安全を考え、安心できる生活の有難さを感じています。そしてこの生活を維持し、発展させる力を子どもたちに身に付けさせることが学校教育の成すべきことであると肝に銘じます。

今年の異常気象を考えます。私のこどもの頃を考えますと、30度という気温が夏を象徴する気温であったように思います。汗を流しながら、家の裏にある原っぱで蚊に刺されながら遊び、夕方になると夕立に濡れ、雨の匂いと共に涼しさを感じる。こんな記憶が「夏」のイメージでした。ところが、今年は暑さの基準の中に40度という数字が表れました。蚊も発生しにくい気温だったようで、あまり蚊にさされることもなかったように思います。そして、夕立をはるかに上回る集中豪雨が災害をもたらす事実が各所で起きました。この異常気象は地球規模の現象であるそうです。私の子どもの頃から50年あまりの間、いったい何が地球の気象状況を変化させたのでしょうか。さらにこれから先に起こるであろう出来事を想像すると、今できることをしっかり考え、この変化を食い止めなければと思うに至ります。

そこで、冒頭の言葉です。通勤途中の通過駅の広告で目にしたキャッチフレーズです。「常識を超える発想と技術」良いキャッチフレーズです。先人の積み上げた知識と技術を学び、常識を超える発想力で世界を変えていこうという企業の意欲におおいに刺激を受けました。

今を生き、未来を創る子どもたちには、この異常気象が象徴するような、様々な地球規模の課題について、学校で学ぶ知識から原因を探り、よい地球環境を創らなければという志をもち、変化を食い止めるだけではなく、その変化をプラスに転じさせるような新たな発想のもと、策を練る姿勢を身に付けてもらわなければなりません。これが、本来の学習であり、勉強の豊かさであると思います。

1学期に実施した国、都、区の各種学力定着度調査の結果を分析しましたが、本校の児童の学びの結果は、素晴らしいもので、ほとんどの児童が学ぶべき内容を習得していることがわかりました。

子どもたちはこれからもしっかりと学び、それぞれが選択したフィールドでリーダーとなり、未来を支える人材として育ててくれるのだらうと思っています。そんな力のある子どもたちですから、学問の基礎としての学力向上とともに、新たな未来を創り出す姿勢を育てる教育をしていかなければならない使命を感じています。

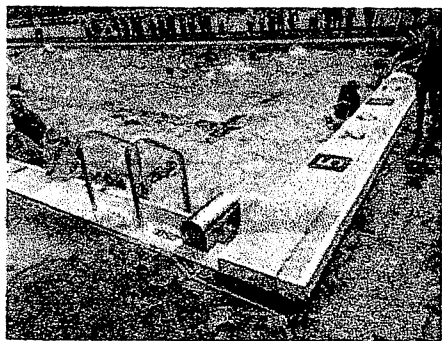
そして、未来を子どもたちに託すだけでなく、子どもたちと一緒に創っていくという大人の姿勢も大切にしていきたいと思っています。今年度の本校の研究は、「未来を創る子どもたちに付けるべき力は何か」というところが原点であります。未来を考えて行動するたくさんの「カッコいい大人たち」の姿は子どもたちの目に「希望」と映ることでしょう。また、コミュニティスクールの利点を生かし、地域で活躍する大人の皆様と学校をつなぎ、共に学び、アイデアを出し、行動する機会を多く設定します。学校は、「未来は明るく、自己実現の場である」と信じられる地域社会を創るお手伝いをしていかなければなりません。

2学期も子どもたちに学ばせたいこと、大人として学びたいことがたくさんあります。保護者の皆様、地域の皆様のご協力、どうぞよろしくお願い申し上げます。

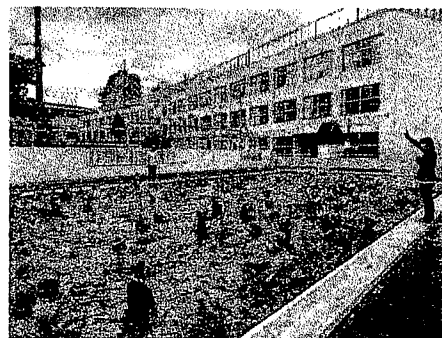
夏季水泳教室

体育部 川口 祐一

夏休み期間中、11日間の夏季水泳教室を行うことができました。今年度も、畠山先生他、水泳指導員の皆様にご指導を頂き、子ども達は楽しく安全に水泳の技能を習得する時間となりました。1・2年生は、けのびとバタ足を特に練習しました。3年生は、クロールと平泳ぎの手と足の動かし方を練習しました。4・5・6年生は、クロールと平泳ぎのフォームの細かい



修正点を、個別指導を通して練習しました。暑い中11日間全て通った子どもが多くいて、嬉しく思いました。また、水泳が苦手なのにも関わらず、意欲的に練習に取り組んでいた子もあり、感心しました。あと2週間水泳期間が続きますが、大一の子ども達が少しでも水泳の技能が伸びて、水泳が楽しいと感じられる時間にしてまいります。



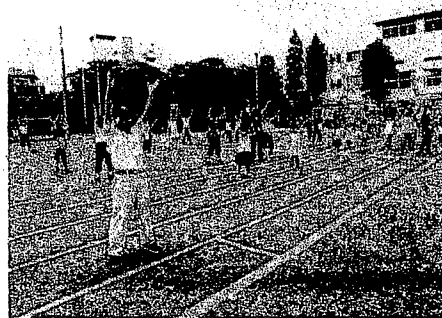
夏のラジオ体操

副校長 小山 努

本年も夏季休業日が始まると同時に、地域の各町会主催「ラジオ体操会」が開催されました。大井倉田町会は大井第一小校庭会場、大井鹿島町会は鹿嶋神社会場、大井庚塚町会は庚塚公園会場、大井滝王子町会は滝王子神社会場、大井三丁目町会は山中小校庭会場他で早朝から「イチッ、ニッ、サン、シッ!」と、元気な声が響き渡りました。

本年は早朝より、夏日となる日が続きました。が、本校の多くの児童が、学校から地域の学び舎に場所を移して、夏休みの風物詩「ラジオ体操」に参加し、健康な体作りに汗を流しました。何よりも、子どもたちを困むように温かく見守っていただいたり、模範演技に児童が前に立って体操が出来る舞台を整えてくださったり、地域の皆様が「未来の宝」を育ててくださっている様子に心より感謝申し上げます。

地域の皆様の期待と願いにお応えできる「灯台としての学舎大井第一小学校」の2学期がスタートします。



～未来塾～

学校地域コーディネーター 長沼 さおり

「夏休み学習教室」では、暑い中頑張って登校した子どもたちが、教員や指導員の支援を得て、集中して学習に取り組みぬく姿が印象的でした。

いよいよ9月から、品川地域未来塾「すくすくスクール」が始まります。子どもたちの基礎基本のさらなる定着を目指します。子どもたちが今の段階でしっかり基礎基本を身につけて進級してほしいと考えています。現在、4年生23人、5・6年生クラス14人の申し込みがあります。指導員は本校・他校で勤務されている講師の先生、大学生の計4人です。

ただ今、お子さんが本校に在籍されていない、地域のボランティアの方を募集しています。未来塾の活動が子どもの学力の向上だけでなく、卒業後も児童・保護者がつながれる地域作りの一つになることを願っています。

5年 日光林間学園

5年担任 岡崎 真由美

7月21日(土)～7月23日(月)の夏休みの初めの3日間、5年生は日光林間学園に行ってきました。暑い中でしたが、ほぼ予定通りの活動を行うことができました。学校ではなかなかできない自然体験活動は、子どもたちの感性を磨き、豊かにしてくれるものだと思います。自然いっぱいの中をハイキングしたり、植物や生き物に目を留め、触れ合ったり、貴重な体験をすることができました。また、集団で生活をするを通して、「学年の仲間意識」や「自分たちでよく考えてから行動すること」を高めることができました。友達との仲もより深まり、忘れられない思い出がたくさんできたのではないかと思います。

5分前行動や集団行動への意識は学校生活でも生かすことができます。林間学園で学んだことを基に、大井第一小学校を支えていく一員としての役割を担う5年生の、これからの活躍が楽しみです。

1日目 栃木県子ども科学館 飯ごう炊さん キャンプファイヤー



科学館には楽しい体験がいっぱい!



薪を足しながら火の管理をします

上手にご飯を炊くことができました!



みんなで作ったカレーライスはとてもおいしかったです!!



2日目 丸沼高原ハイキング 白根魚苑 ますつかみ体験



丸沼高原では、クラスごとにハイキング!大自然の中を歩くと、普段は見られない自然にたくさん出会えました。ロープウェイにも乗って景色を楽しみました!



池の中のますのつかみ取りをしました!



ますの塩焼きも食べました!おいしい!

3日目 ふくべ細工体験 お土産タイム だいや川公園



ひょうたんに自由にデザインしていきます。なんの絵を描こうかな～。



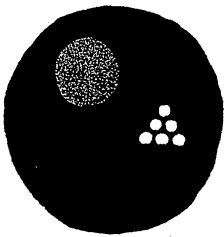
だいや川公園ではいちごソフトクリームを!



楽しい思い出いっぱいの3日間でした!!

学園での食事とてもおいしかったです!!





年間重点生活目標「正しい姿勢を意識して生活しましょう！」

今月の生活目標

- 生活のめあて 学校のきまりを守りましょう
- 保健のめあて けがのない生活をしましょう
- 給食のめあて よくかんで食べましょう



9月の行事予定

日付	曜	主な行事	日付	曜	主な行事
1	土	始業式 大掃除 PTA 役員・実行委員会	16	日	
2	日		17	月	敬老の日
3	月	全校朝会 給食始 計測(6年)	18	火	プール納め朝会 食肉市場見学(5年) 水球体験教室(3年)
4	火	夏休み作品展(始) 安全指導 計測(5年)	19	水	午前授業 品川蕪学習(5年) スーパートップ見学(3年)
5	水	午前授業 計測(4年)	20	木	スーパートップ...: 見学(3年)
6	木	計測(3年)	21	金	
7	金	フレンドタイム 委員会	22	土	
8	土		23	日	秋分の日
9	日		24	月	振替休日
10	月	全校朝会 計測(2年) 保護者会(2・4・6年) 第2回避難所連絡会議	25	火	全校朝会 移動教室始(6年)
11	火	夏休み作品展(終) 計測(1年) 保護者会(1・3・5年)	26	水	
12	水	避難訓練 第2回校区教育協働委員会	27	木	移動教室終(6年) 大森貝塚教室(4年)
13	木	フレンドタイム	28	金	
14	金	水泳指導終了 児童集会 クラブ	29	土	
15	土		30	日	

資源回収 9月14日
エコキャップ回収 9月12日
校庭開放 9月2日 9月9日

生活指導部より

生活指導部主任 福本 千絵

一人一人が大切だから、ヘルメットを...

本日から2学期が始まりました。今年の夏休みは暑さが危険レベルに達する日が多く、熱中症が心配でした。そんな中、全員が無事に夏休みを過ごし、登校してきたことに安心しました。そして、徐々に会う子ども達の表情に、2学期の学校生活も頑張ろうという意欲が感じられ、うれしく思いました。ただ1つ、残念なのは、夏休み中ヘルメットを被らずに自転車に乗っている子を何人も見かけたことです。とにかく大切なのは命！！暑くても必ず被って自転車に乗るように子ども達には繰り返し指導していきます。ご家庭でも「あなたが大切だから、ヘルメットを被りなさい。」と声をかけていただくと、ありがたいです。 ※ お願い...貸し出し用の上履きが不足しています。不要のものをご寄附ください。

「ルーコラム」かかわる・創る

オリンピック・パラリンピック教育担当 川口 祐一

今夏は、アジア大会をテレビ観戦しては、日本選手の活躍を応援し、誇らしげになっている自分がありました。水泳の池江璃花子選手の6冠の大活躍など、2020東京大会に向けて、増々楽しみになった方も多いのではないかと思います。

夏季休業中に、教職員一同が、「子どもたちにオリンピック・パラリンピックをより身近に感じ、関わりを深めてあげたい」という思いから、過去のオリンピック・パラリンピックの中で「心に残っているあのシーン」として、思い入れのある場面を新聞にして正面玄関に掲示しました。保護者の皆様とは、懐かしい思い出話を花を咲かせるとともに、子どもたちには、オリンピック・パラリンピックへの関心や期待をより一層高められたらと思っています。またとない、2020東京オリンピック・パラリンピック大会を、子どもたち一人一人が身近に関わりをもつことで、夢を抱き、未来を生き抜く力を創ることに繋げて欲しいと願っています。